成人期医療移行チェックリスト

患者用

生活と自立	
	親離れができており自立している。
	治療や血糖管理に関して親の手を借りずに自ら行える。
	自ら医療従事者に相談しながら,適切な血糖管理が行える。
	内科への移行準備に関心を持ち,情報収集を行うことができる。
	周囲の人に自身の病気について適切に説明できる。
	サマーキャンプや患者会への参加経験があり、年少者と交流し、指導できる。
治療と管理	
	治療や血糖管理に関する知識を十分持っている。
	食事(カーボカウントの知識を含む)に合わせてインスリン量の調整が出来る。
	活動(運動)、体調に合わせてインスリン量の調整が出来る。
	診察時の検査データ(HbA1c など)や医師からの病状についての説明を理解できる。
	血糖コントロールについての問題点を予めまとめて、医療従事者へ質問できる。
	最近の血糖コントロールについて,医療従事者からの質問に答えることができる。
	Sick day に適切に対応できる。
	低血糖に適切に対応できる。
	重症低血糖に備えて、第三者の協力を求めるなどの準備ができる。
成人期の医療	
	成人期における医療費について理解している。
	慢性合併症について理解し、説明できる。
	生理周期に合わせた血糖コントロールについて理解し対応できる(女性、中学生以上)。
	生理、妊娠、出産についての知識を備え、血糖コントロールや問題点について医療従事
	者と話した経験がある(高校生以上)。
	飲酒や喫煙についての知識を備え、血糖コントロールや問題点について医療従事者と
	話した経験がある(高校生以上)。

到達度評価:それぞれの項目の評価を5段階で行う。

≪参考資料≫

患者用: Bronheim CL, et al. Crossings: A Manual for transition of chronically ill youth to adult care. (http://hctransitions.ichp.ufl.edu/pdfs/COVERcontents.pdf)